

沖縄、新基地反対の意思表示!



沖縄県民投票の結果

有権者数	1, 153, 591人
投票率	52.48%
有効投票数	601, 888票
埋め立てに反対	424, 373票 (72.15%)
*全有権者に占める割合	37.65%
埋め立てに賛成	114, 933票 (19.10%)
どちらともいえない	52, 682票 (8.75%)

「1」の国の民主主義の正念場

沖縄県において、辺野古につくられている新基地建設に対して賛否を問う県民投票が行われました。県民投票条例では有権者の4分の1を超えた場合は、知事は、国とアメリカに対してその結果を通知することとなっています。

国は県民投票の結果に従う法的拘束力はないものの、明確に示された沖縄県民の民意を無視して新基地建設が強行されるならば、問題は沖縄だけの問題にとどまらず、この国の民主主義の根幹が問われることとなります。

つまり、「安倍首相の言うことを聞くのか、聞かないのか、聞かないものは断固排除する」ということです。そして、その安倍首相はアメリカの言いなりであり、結局トランプ大統領の言いなりでいいのかわということが、すべての国民に突き付けられたということに他なりません。

今日は何の日? 2月25日・「深良用水完成の日」1670(寛文10)年のこの日、日本の土木史上重要な意味を持つ深良用水(箱根用水)が完成した。湖尻峠に約1200メートルのトンネルを掘って、芦ノ湖の水を富士山麓の数か村に導く用水で、深良村(現在の裾野市)の名主・大庭源之丞らが中心となって5年かけて完成させた。

社民党

社会新報号外

連絡先：松本市開智1-6-23

社民党松本総支部

TEL 0263-33-1700

FAX 0263-33-1280

社民党談話

■ 村度、自肅、アキフメを克服しよう！

森友学園問題、加計学園問題が、安倍首相の口利きで行われたのではないかという疑念は依然として払拭されていません。人事権を掌握した安倍首相になびかない官僚は排除され、国の政策の根拠となる統計数字も安倍に首相に都合がいい数字に変えることが平気で行われています。

国民の政治不信は極致に達しています。一方で、たとえ間違っても自分も安倍首相にすり寄ってうまい汁を吸うことを考えれば、結局は日本全体が「今だけ、金だけ、自分だけ」となり、未来を失うこととなります。

「誰がやっても同じ」と、政治への関心を失えば、それこそ思うつぼで、さらにやりた放題が拡大します。

「野党がだらしなから」という言い方も、安倍政権を選んだ国民の責任放棄です。

今回が、私たち自身が「私たちのことは私たちが決める」、誰の責任でもない、その責任は私たち自身がとるといふ、民主主義の根幹を手に入れるチャンスかもしれません。

■ ひとことと済ませるわけにはいかない！

今後、安倍政権がどう動くのかは分かりません。しかし、今回、沖縄が示したことは、長野県でも「直接民意を示す」ことは可能だということ展望を少なくとも示すものであることだけは是非とも確認しておきたいことです。

(中川ひろじ)

■ 県民の意思を尊重し新基地建設を断念すべき

24日、辺野古米軍基地建設のための埋立ての賛否を問う県民投票が行われ、移設に「反対」する票が、首相と米国大統領への通知を義務付けた全投票資格者数の4分の1を超えた。沖縄県民は、これまでも国政選挙や県知事選などで新基地建設反対の意思を示してきたが、安倍政権は、民意を無視して辺野古の海への土砂投入を強行し、県民に説明もしてこなかった。今回、移設の賛否だけを直接問う県民投票で、沖縄県民が辺野古移設に反対する明確な意思を示したことはきわめて重い。もう、言い逃れは通じない。辺野古新基地建設を強行してきた日米両政府は、県民の意思を尊重し、新基地建設の強行をただちにやめ、移設計画を断念すべきである。

■ 自己決定権を持つ

「沖縄の基地負担軽減」と言いながら、これまで何度も県民にうそや詭弁を重ね、既成事実化を図ってきた安倍政権は、沖縄県と真摯に向き合い話し合いを開始すべきである。

沖縄の戦後史は、人権と民主主義、自己決定権を求めてきた歴史である。今回の県民投票を実現した経緯も全県実施を巡る様々な動きも、民主主義実現の実践だった。決してあきらめないという県民の皆さんの強い思いが、今回の結果を安倍政権に突きつけたと考える。

■ すべての国民の問題だ

今回の投票結果は、沖縄県民はもとより、本土の日本国民に対しても、大きな問題を提起している。多くの国民が、沖縄県民の意思を理解し、わがこととして共感することが望まれる。この春には、衆議院沖縄3区の補欠選挙が行われ、7月には参議院選挙が行われる。今回の投票結果に表れた新基地建設反対の圧倒的民意とともに、反安倍政権の声を強めていく。

